

守谷市青少年海外派遣事業報告（7月24日（休）～31日（休））
市内中学生・高校生12人がグリーリー市へ！

団員12人が青少年海外派遣団として、国際姉妹都市のアメリカ合衆国コロラド州グリーリー市へ派遣されました。



面接、抽選会、事前研修、ホームステイ、家族と離れての海外旅行：団員たちはたくさんの「初めて！」を経験するとともに、国際文化に触れ、一回り成長して帰国しました。

海外での体験や、仲間たちとの絆は、かけがえのないものです。
 これからも皆さんが国際交流の懸け橋になつてくれることを期待しています！

Grocery
北原綺音さん
 まはらあやむね
 茨城県立水海道第一高等学校2年

「やった！私の英語通じた！」全てが私にとって初めてで新鮮で刺激的だったアメリカ。英語が未熟な私は自分の思った事をなかなか言葉にできないというもどかしさを痛感しました。一番嬉しかったのは、現地の人に自分の伝えたいことが伝わったときでした。グリーリー市の皆さんに温かい心で歓迎してもらい、同じ時間を過ごしていく中でホストファミリーと言葉の壁を超えて繋がることのでき、本当に素晴らしい経験となりました。



Grocery
小玉夏帆さん
 こだまなつほ
 茨城県立竹園高等学校1年

アメリカで過ごした日々は充実していて、一生忘れられない思い出になりました。優しいホストファミリー、グリーリー市の人と出会えて本当に良かったです。

人との関わりがとても温かく、ずっとグリーリー市にいたいと感じました。絶対にまた行きたいです。素晴らしい機会を与えてくれた守谷市、グリーリー市の皆さん、家族に感謝の気持ちをお忘れません。



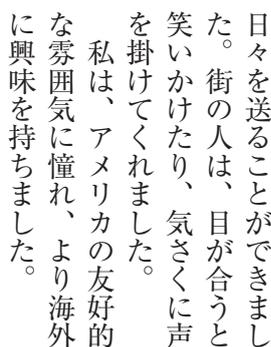
Grocery
塩澤真結さん
 しおざわまゆむす
 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校2年

私は今回ロッキーマウンテンの

Grocery
城取芽衣さん
 しろとみめい
 茨城県立水海道第一高等学校1年

私は、将来環境に関する仕事に就きたいので、とても感銘を受けました。

ホームステイ中、毎日が夢のようでとても充実した日々を送ることができました。街の人は、目が合うと笑いかけたり、気さくに声を掛けてくれました。私は、アメリカの友好的な雰囲気と憧れ、より海外に興味を持ちました。今後は国際交流に積極的に参加し、この経験で学んだ事をいかしたいです。ホストファミリーを始め、お世話になった皆さん、ありがとうございました。



Grocery
高橋美来さん
 たかはしみくろ
 守谷市立御所ヶ丘中学校1年

私は、この夏休みに、グリーリー市でもうひとつの家族に出会えました。ホストファミリーはたくさんのもてなしをしてくれ、2日目、3日目と日を追うごとに会話が増え、最終日にはたくさんのお話を聞きました。サンキュープログラムでは感謝の気持ちを込めてダンスを披露しました。5日間という短いホームステイ期間でしたが、本当の家族と接しているようで、お別れの時は、自然と涙が溢れてきました。私のもうひとつの家族に会うために、また、グリーリー市に行きたいです。

